

地域未来創造会議（鹿本地域）議事概要

- 1 日時 令和7年3月13日（木） 15:30～17:00
- 2 場所 鹿本地域振興局 3階大会議室
- 3 出席者
 - (1) 市町村長
早田山鹿市長
 - (2) 議員（オブザーバー）
[県議会]
 淵上議員、立山議員
[山鹿市議会]
 有働議長
 - (3) 県
[本庁]
 木村知事、浦田地域振興・世界遺産推進局長、若杉地域振興課長、阿南市町村課長 他
[広域本部]
 永友県北広域本部長
[地域振興局]
 上塚局長、河野次長、猿渡総務振興課長 他
- 4 議事内容
 - (1) 知事から ～鹿本地域の未来への想い～
 - (2) 山鹿市長から
 - (3) 意見交換
- 5 会議資料 別添のとおり

結果概要

会議では新たな工業団地の整備や健幸都市に向けての取組みなどが話し合われた。主な意見は次のとおり。

- 1 工業団地の整備や企業誘致について
 - ・ 新たな工業団地の整備について、建設場所は決まったものの農地の代替地に苦慮している。用地買収や企業誘致のノウハウなどいろいろと協力いただきたい。
 - ・ 工業団地の整備と並行して企業誘致を。既存企業を大事にしたり、サプライヤーを誘致することも考えてほしい。
- 2 健幸都市宣言について
 - ・ 健幸都市の実現に向けて、無関心層へのアプローチが課題。温泉や食を活用した健幸づくりに取り組み、市外からの誘客にも繋げたい。
 - ・ 健幸都市の推進にあたっては、イベント的なものだけでなく、市民が日常的に健康活動に取り組めるようなものが必要。また、インバウンドの可能性を含め、温泉に検診、食事、運動を組み合わせたツーリズムなどの取組みが考えられる。
 - ・ 「健幸」をテーマにオープンフォーラムをしてはどうか。
- 3 若い力を活用した地域づくりについて
 - ・ 山鹿はいい企業や地域づくりを行う方々がたくさんおり、若いプレイヤーが頑張っている。振興局でその活用の検討を。
 - ・ 山鹿未来創造塾など若い方の力を市政に取り込んでいってはどうか。

4 その他

- ・ ライドシェアについて、規制があるなら一緒に国に働きかけることもできる。企画して提案してほしい。
- ・ 菊池川流域日本遺産の取組みを通じて地元のアイデンティティを高めてほしい。
- ・ 宿泊施設が少ないことが課題。県道整備もお願いしたい。

今回の会議内容を基に、次の事項について引き続き県と山鹿市で事務的に今後の展開等を検討していくこととなった。

- (1) 工業団地の整備や企業誘致の推進
- (2) 健幸都市宣言については、温泉や市民スポーツを活用した健幸づくりなどを推進
- (3) 若い力を活用した地域づくりの推進

(以上)